

日付	JIS番号：発効年 規格名称	件名	問合せ内容	回答
2013.07.18	JIS H 0401の付着量試験方法を引用するJIS	JIS H 0401（溶融亜鉛めっき試験方法）の付着量試験方法を引用するJISにおける付着量の数値の丸め方	<p>2013年3月21日にJIS H 0401が改正され、付着量試験方法の直接法、間接法及び磁力式厚さ試験法のそれぞれにおいて、JIS Z 8401（数値の丸め方）の参考法の「B法」が新たに要求事項として規定された。</p> <p>改正前のJIS H 0401には数値の丸め方の要求事項は無く、一方、JIS H 0401はJISマーク表示認証に係る多くのJISに引用されている。JIS H 0401を引用するJISの認証取得者において従来より「A法」による丸めを適用してきた場合は、数値の丸め方の限定によって多大な混乱が生じる可能性がある。</p> <p>上記の事由により、JIS H 0401の付着量試験方法（直接法、間接法及び磁力式厚さ試験法）における付着量の数値の丸め方は、JIS H 0401を引用するJISにおいては、「A法」の適用も併せて可能であると解釈してよいかお伺いいたします。</p>	<p>JIS H 0401の付着量試験方法の直接法、間接法又は磁力式厚さ試験法のいずれかを引用するJISにおいては、「A法」の適用も併せて可能であるとしてよい。</p> <p>なお、該当規格については、しかるべき時期に規格を見直し、「A法」の適用も併せて可能とする旨の改正を検討するようにします。</p>